

ようこそ
フレッシュさん

新入職員の中から
9人のみなさんに
2つの質問をしました

質問

①学校時代に頑張ったこと
②働くにあたっての
抱負、自己アピール

①私は中学高校では吹奏楽部。大学では軽音部と10年間音楽をしてきました。周りとうすれば良くなるのか話し合ったり、自分で苦手なところやできないところをひたすら練習したりして、お客さんの前で発表しお客さんと一緒に盛り上がりたり、楽しんだりできる音楽は

②私は何事にも挑戦すること・楽しむということを大切にしています。これからも色々なことに挑戦し、楽しむことを忘れず、患者様のために日々考えて働いていきたいと思っています。

みなと医療生協



協立総合病院
放射線技師
田中 里久斗
たなか りくと

①私は学生時代バイオリン部に所属していました。今までバイオリンに触れたことがなく思うように弾くことができませんでした。そのため、休みの日はほとんど練習に時間を費やし、部活が終わったあとも仲間と意見を出し合い練習したことで、できなかったことができるようになり、仲間と協力することの大切さや

②私の座右の銘は、親しい仲間にも礼儀あります。親しい間柄でも感謝の気持ちを忘れず、相手がされて嬉しいことをすることが大切だと思っています。患者さんに対しても、礼儀を大切にし患者さんの意見を尊重した関わりを行っていききたいです。

みなと医療生協



協立総合病院
看護師
服部 美月
はっとり みつき

①大学の入学と同時にコロナ禍になり、なかなか思うような大学生活を送れませんでしたが、そのような中で自宅でも楽しめるような趣味を探していました。高校時代は和楽器の部活に入るなど音楽が大好きなので、これからは新しい楽器に挑戦をしたり、好きな曲を表現できる方法を増やしていきたいです。

②私の大切にしている言葉

北医療生協



本部事務局
事務
永井 菜々実
ながい ななみ

①私が学校時代に力を注いだことは、資格の勉強です。私は、周りの人たちと比べて、覚える事に時間がかかり、時間を費やす事をしないといけないことが分かっていたので、

②私は人見知りをせず、異なる環境にもすぐ馴染めることが出来ます。また、相手に合わせたコミュニケーションを取ることで得意なので、服薬指導などにも活かし、気軽に相談することが出来る薬剤師になりたいと思っています。

名 南 会



名南病院
薬剤師
黒田 透矢
くろだ ゆきや

①私は学生時代、コロナウイルスに行動が制限される中、アルバイトに尽力していました。接客業を通して、年齢層様々な方と関わることで、どのようにコミュニケーションをとれば相手に気持ちよく過ごしてもらえるか、学ぶ機会となりました。

②私が大切にしている言葉

名 南 会



名南ふれあい病院
作業療法士
中野 智咲
なかの ちさき

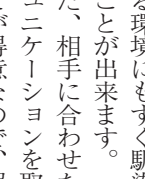
は「苦は楽の種、楽は苦の種」です。事務職員として組織内外の方々との繋がりを大切に、様々なことを吸収しながら緩やかに着実に成長していきたい、ひたむきに努力していきたいと思っています。

①大学時代はコロナが流行しており、ステイホームをしていたので、料理の勉強をしていました。元々、お菓子作りが好きだったので、料理となると、ひと味違い失敗

①私は中学、高校時代にバレーボール部に所属していました。高校の頃に副キャプテンを務め、チームをまとめることの大変さや、練習メニューの立案の難しさを学びました。

②私のモットーは患者様に寄り添ったりハビリティを提

尾張健友会



千秋病院
作業療法士
勘部 将誠
かんべ のぶあき

①大学生時代は新型コロナウイルスの影響で、学内活動が制限されていたため、アルバイトに尽力しました。私は衣服の販売スタッフのアルバイトをしており、お客様だけでなく、スタッフとのコミュニケーションも意識して働いていました。北病院では患者様はもちろんのことスタッフの方々に

②私は人見知りをせず、異なる環境にもすぐ馴染めることが出来ます。また、相手に合わせたコミュニケーションを取ることで得意なので、服薬指導などにも活かし、気軽に相談することが出来る薬剤師になりたいと思っています。

北医療生協



北病院
事務
田井中 舜
たいいなか しゅん

がつづくことも多かったですが、好きなギョーザをおいしく作れて、家族に喜んでもらえることが一番嬉しかったです。(次は、もっと手の込んだ料理に挑戦します)

②私は人と話すことが好きなので患者さんに寄り添いながら看護ケアを行っています。どんな時でも患者の声に耳を傾けてやさしい心で接していきたいと思っています。

尾張健友会



千秋病院
看護師
森外 真央
もりそと まお

①私は中学、高校時代にバレーボール部に所属していました。高校の頃に副キャプテンを務め、チームをまとめることの大変さや、練習メニューの立案の難しさを学びました。

②私のモットーは患者様に寄り添ったりハビリティを提

尾張健友会

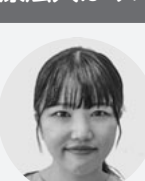


千秋病院
作業療法士
勘部 将誠
かんべ のぶあき

①大学時代はコロナウイルスの影響でサークル活動が活発に行うことが出来なかったため、アルバイトを頑張りました。今何をすれば良いか、を常に考えて働き、周りを見て行動する対応力を身に付けることが出来ました。この経験を活かして、患者様の悩み、困っていることに気づき、患者様に

②私は、患者様に寄り添い、患者様の気持ちを考え、患者様から何でも相談されるような信頼される歯科衛生士になりたいです。日々、学ぶ姿勢を忘れず、成長し続けていきたいです。

医療法人はみんぐ



はみんぐ歯科
歯科衛生士
山田 衣織
やまだ いおり

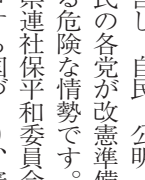
①私は人と話すことが好きなので患者さんに寄り添いながら看護ケアを行っています。どんな時でも患者の声に耳を傾けてやさしい心で接していきたいと思っています。

②私は人見知りをせず、異なる環境にもすぐ馴染めることが出来ます。また、相手に合わせたコミュニケーションを取ることで得意なので、服薬指導などにも活かし、気軽に相談することが出来る薬剤師になりたいと思っています。

①私は中学、高校時代にバレーボール部に所属していました。高校の頃に副キャプテンを務め、チームをまとめることの大変さや、練習メニューの立案の難しさを学びました。

②私のモットーは患者様に寄り添ったりハビリティを提

尾張健友会

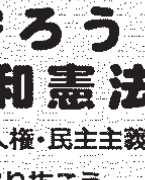


千秋病院
作業療法士
勘部 将誠
かんべ のぶあき

①大学生時代は新型コロナウイルスの影響で、学内活動が制限されていたため、アルバイトに尽力しました。私は衣服の販売スタッフのアルバイトをしており、お客様だけでなく、スタッフとのコミュニケーションも意識して働いていました。北病院では患者様はもちろんのことスタッフの方々に

②私が大切にしている言葉

医療法人はみんぐ



はみんぐ歯科
歯科衛生士
山田 衣織
やまだ いおり

守ろう
平和憲法

平和・人権・民主主義を
守り抜こう

岸田内閣は、軍事費の大幅増強を行い、沖縄などへのミサイル配備、自衛隊基地機能の強化、武器輸出の解禁など戦争する国づくりをすすめています。岸田首相は任期中の「改憲発議」を公言し、自民、公明、維新、国民の各党が改憲準備を進める危険な情勢です。県連社保平和委員会は、戦争する国づくり、憲法改悪を阻止するために、「平和アクション2024」として、「憲法改悪を許さない全国署名」の推進を呼びかけています。国会終了までに1万筆の目標残り2288筆、の達成をめざします。以前に署名していた方も、国会が改まっていますので、再度署名いただけます。

憲法のこと、平和と人権・民主主義のことを考える学習会や、憲法のことを考える機会など多彩な取り組みも検討していきます。

全日本民医連定期方針の学習や、全日本民医連のホームページにある「ともうさショートムービー・大軍拡ハンタイ！9条守ろう」の視聴にも取り組みましょう。

地震半島能登への人的支援

3月・4月支援 看護師を派遣

(名南会・みなと医療生協)

被災者にもスタッフにも

心のケアを

被災者がつらい 気持ちを吐露できる 環境実現を

名南ふれあい病院 看護師 吉田 静香

地震発生から3ヶ月、TV報道では金沢への観光を薦めるものや被災地の水道復旧についてなど、震災前の日常に戻りつつある報告が流れていました。日常を取り戻しつつある今、なぜ金沢の病棟支援が必要なの

心のケアにつながる 支援の大切さ



協立総合病院

看護師 岡原 帆伽

今回私は、石川県金沢市の城北病院に看護支援に行きました。支援に向かう城北病院ではクラスターの発生している中でも制限なく患者受け入れをしている状況と聞き、少しでもスタッフの心身の負担が軽減出来ればという気持ちでした。現地での活動は、発熱外来・救急外来での患者対応、

とがわかりました。

この地域では約半数が高齢者ということもあり、通院・入院が必要な方を被害の少ない地域へ搬送しなくてはならない状況であったことを知りました。避難所でのコロナ感染症発生は報道されていましたが、搬送先の病院でも搬送者からクラスターとなり、救急外来も発熱者が多く受診されたそうです。

スタッフの中には実家が倒壊したり、ご家族を被災地から迎え入れることになったりと生活環境の変化にコロナ感染症対応を同時にこなさなければならず、スタッフの方たちの疲弊も激しかったのではないかと思います。

スタッフの方からは「輪島に比べたらこれくらい仕方ないよね」「もって大変

輪島の地域訪問を行いました。スタッフより震災当初の話を聞き、不安と葛藤を抱えながらも働いているのだと感じました。

地域訪問では全壊している家が多く20軒訪問して実際に会えたのは8軒でした。

「早く水が来てほしい、先が見えない」という声が多く地域の皆さんも疲れている様子でした。支援に伺ったことは心のケアとは何だろうということでした。今回私は話を聞くことしか出来ませんでした。それでも「支援に来てくれてうれしい」「話せるのが楽しい」と言ってもらうことが出来ました。そのことから誰かが気にかけて行動してくれるということだけでも心のケアに繋がっているの



わたしの お気に入り (33)

親子の グローブです

このグローブは私と次男のグローブです。次男は小6からスポーツ少年



尾張健友サービス
施設管理課 岩井延浩

歩こう 平和行進 (下)

核廃絶運動を めぐる情勢と 平和行進の意義

核兵器廃絶の願いこめて 一歩・二歩でも一緒に

1958年に初めての平和行進が広島から東京に向かって歩かれて以来、核兵器の廃絶をめざして全国各地から8月の広島・長崎にむかって平和行進が行われています。被爆者の苦しみ

を二度と繰り返さないため、「核兵器をなくしましょう。一歩でも二歩でも、一緒に歩きましょう」と呼びかけています。

核兵器使用の威嚇やめ、 ただちに戦争停止と 核兵器の廃絶を

世界の穀倉地帯ウクライナではロシアによる侵略戦争がいまも続いています。

昨年10月には、パレスチナによる無差別の殺戮が始まりました。核兵器使用の威嚇や核兵器の配備発言が行われています。決して許されることはありません。世界の人々と声を合わせ、戦争の停止と核兵器の廃絶、ロシア・イスラエルの撤退を要求しましょう。

日本は核兵器禁止条約に参加を！ 原水爆禁止

あいち平和行進 2024

今年で67回目となる原水爆禁止国民平和行進です！
わたしたちは、1958年以来毎年、核兵器の廃絶をめざして、自らの広島、長崎にもつた歩道で歩いています。被爆者の苦しみと、戦争の悲惨さを伝えるために、核兵器をなくしましょう。一歩でも二歩でも、一緒に歩きましょう。



昨年の平和行進（大須商店街を行進）

核兵器禁止条約が 圧倒的多数で採択

唯一の被爆国・日本は 条約に参加を

国連では、2017年7月に圧倒的多数の国の賛成で核兵器禁止条約が採択されました。条約は2021年1月に発効し、核兵器の使用や威嚇はもちろん、製造も所有も、他国に持ち込むこともすべて違法です。この核兵器禁止条約への日本国政府の参加を求め、私たちは署名運動を進めています。

原水爆禁止愛知県協議会
事務局 佐竹 康行

愛知民医連・新入職員研修会を開催

民医連綱領とSDH、

憲法を生かす地域づくりを学ぶ

4月26日、愛知民医連の2024年度新入職員研修会が、労働会館東館ホールで開催されました。4法人から48名の新入職員が参加しました。

参加者は8グループに分かれて、お互いの自己紹介から和やかにスタートしました。



憲法を生かす地域づくりを学ぶ

2012年に最初の子ども食堂が生まれ、2023年には全国に9131か所と急増しています。子ども食堂と言いますが、子ども専用ではなく、多世代交流の場として営まれ、子育て支援や地域づくりの性格も持っています。北医療生協のわいわい子ども食堂は、2015年にスタートし、コロナ禍では食料品配布に切り替えながら、昨年からは食を再開し現在に続いています。決して行政の下請けではなく、無償のボランティアによる民間の活動として、人と人を紡ぎ直す場・憲法が生きる地域づくりを目指している活動が紹介されました。

午前には北医療生協の元副理事長の杉崎伊津子さんから「食を通じて、子どもや地域とつながろう」「子ども食堂の実践から」という講演から学びました。経済格差の拡大と固定化、次世代への連鎖が、貧困という形で子どもたちをとりまいていく中で、子ども食堂は「子どもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂」として始ま

お昼休憩をはさみ、午後は講演の感想を語り合うグループワークから再開。そのあと、頭と体をほぐすアクティビティをみんなで楽しく行いました。続いて愛知民医連の堀井清一会長から「民医連綱領と健康の社会的決定要因」の講演が行われました。このあと、グループ対抗のゲーム、民医連青年ジャンボリーの紹介もあり、充実した内容で研修は終了しました。



連載106

DVや虐待にかかわる
受診相談のケース

無料低額診療事業はあらゆる機関から相談を受けています。

区役所より軟禁状態・精神的虐待ケースでの受診相談がはじまったAさんは、40代後半、女性で糖尿病とうつ病を発症されていました。生活環境はパートナ一の方の独身寮にて2人で生活しており、電気はつけられない、トイレは流せない、外出は月に1回程度という制限がある状況での生活をさ

れていました。

入院中に関係機関との面談で生活保護申請、シェアハウスへ退院

しばらく外来での受診が続きましたが、糖尿病の増悪もあり、当院の地域包括ケア病棟へ糖尿病の教育入院となりました。入院中にご本人を交え関係機関と面談をさせて頂き、今後はパートナ一のところへは戻りたくないというご本人の強い意向を確認しました。同時に生活保護申請を行い、結果的にシェアハウスへ退院されました。

独身寮へ戻ったため、相談が遅れたことも……

Aさんは当院へ入院さ

れる前にシエルト（緊急一時宿泊所）への入所歴があったようですが、その生活が耐えられず、結局パートナ一の独身寮へ戻った経緯があります。区役所は独身寮へ戻ってからは、Aさんへ電話をするのを慎重にしていたようです。当院も外来受診の時は無料低額診療更新の面談の機会がありました。Aさんが、パートナ一の方と一緒に受診されていることが多く、詳細な面談はできる状況ではありませんでした。

関係機関との共通認識を持ち、安心して退院できる環境調整に努めたい

今回は入院によって独身寮を出る準備がスムー

名南病院

医療連携相談室・
医療ソーシャルワーカー
江端 美佳



のは楽しいです。

今年度の目標

千秋病院

事務 山田 絵理

今年度の目標は、「仕事に役立つ資格取得」です！さっそく試験勉強を開始しました。知らない事を学ぶ

エンディングノート

千秋病院介護保険ST

ケアマネ 野村 晶子

GW、久しぶりに兄が帰省し家族が揃ったので両親とエンディングノートを作りました。実際にやってみると簡単に答えが出るものばかりでなく、全てを埋める事はできませんでした。これを機に両親が思っている事、望んでいる事を知ることができました。提案してくれた姪っ子に感謝です。

能登半島地震支援行動

千秋病院

放射線技師 森 賢洋

4月22・24日の3日間、輪島診療所の支援活動に参加しました。活動は主に被災した友の会の方の訪問で

戦争の足音

訪問看護STレインボー

看護師 加藤 智子

医療、介護の現場は、悲鳴があがっています。世界に目を向ければ、戦争の足音が近付いているようで、恐ろしいです。窓の外のツツジに癒やされています。

アースデイ

老健かたらいの里

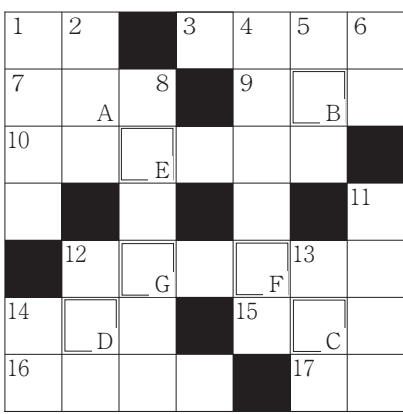
ケアマネ 真柄 久美代

初めて知りました。地球環境について考え感謝し、行動する日。企業等の大きな取り組みだけでなく、1人1人が地球のために何かできる事をするきっかけとなる日。大切な日ですね。

クロスワードパズル

クロスを解いてA～Gに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね

答え→ A B C D E F G



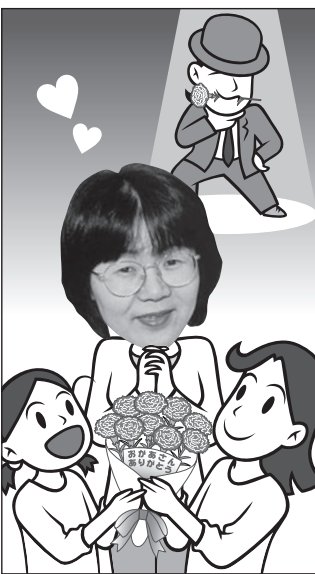
(出題 北メンタルクリニック 事務 幅しのぶ)

【たてのカギ】

- 1 めでたいときのご飯といえは？
- 2 バレーにバスケ、合唱やブラバン、演劇など住まいに関する支出、家賃や土地代など
- 3 海辺。浜辺。
- 4 分かれ道、分岐点
- 5 お医者さんは必ず持っている
- 6 ハンドベルタイプからブザーまで様々な向きを変える、回転すること
- 7 大きな波、曲がりくねること

【よこのカギ】

- 14 時〇〇、〇〇測、体重〇〇
- 1 ファリピン中部の島、マリンスポーツが楽しめるリゾート地
- 2 棒、紙、ボールなどやり方いろいろ、当たりがでたらラッキー！
- 3 チャンス、タイミング
- 4 EU加盟国で使われている通貨
- 5 植物などは原産地、祭りなどは？
- 6 生まれた日
- 7 ホット、シヨート、チーズ、シフォン……



15 ねじる、曲げる 「〇〇技」

16 他人が書いた文章や図表をそのまま挿入すること

17 原子番号15、元素記号P

「クロスワード当選者」4月号、正解は「アースデイ」。応募総数35通で全員正解でした。次の方々が当選されました。

・川本百萌香さん

(老健かたらいの里)

・園田 麻子さん

(生協わかばの里)

・小川 美由紀さん

(老健あんき)

《応募要項》

あて先は、〒456-0006 名古屋市中熱田区沢下町9-3 愛知民医連宛

①こたえ、②事業所名、③



https://goo.gl/k5hZMy

QRコードをスマホなどで読み取り応募フォームから投稿できます。

理事会報告

☆4月から新入職員を迎え入れ新たな気持ちでスタートを切りました。4月5日は県連新入医師研修会が開催されました。コロナ禍で4年ぶりの開催でした。模擬患者さんによるコミュニケーションスキル研修は、大学でのOSCEよりも質が高く、リアルで好評を得た学びでした。4月12日は全日本民医連の新入医師オリエンテーション、4月26日は愛知民医連新入職員研修会が行われました。

☆能登半島地震支援は、5月も金沢市へ医師・看護師支援と輪島市へ訪問行動を引き続き継続実施します。

☆先日実施したPFAS（有機フッ素化合物）血液検査の報告会を北名古屋市は4月21日、春日井市は5月11日に開催します。汚染問題の解明と住民の健康不安に寄り添った医療支援として、医師による説明と質問にも答えていきます。

☆社会保障を拡充する取り組みとして、保険証の廃止は受診へのアクセスを阻害する人権侵害につながる重大な問題との位置づけで、これまで集めた、マイナ保険証の強要と健康保険証廃止ストップさせるための署名を国会に提出します。

☆全日本民医連第46回定期総会方針「学習月間」が3月から6月までの4ヶ月間取り組まれます。県連理事会としては、5月24日にオンラインによる方針学習会を設定いたしました。ごぞつて参加をお願いします。

【4月26日第9回理事会
県連事務局長 武田修三